

# あいコープ放射能自主測定ニュース

No. 56 2012年12月3回

## 生産者の取り組み

—放射能対策をしています—

鎌倉ハムクラウン商会

原料入荷日ごとに産地・部位別で検査しています



あいコープ取扱い 鎌倉ハム製品

弊社は神奈川県横浜市にあります。あいコープの皆様には「つかいっきりミニポークウインナー」や「バラベーコンスライス」「串刺しポークフランク」などを供給しています。製品の原料肉の産地は栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、新潟県です。

原料を入荷日毎に産地別・部位別に分けて、放射能検査(検出限界 20bq以下)を昨年の早い段階から実施してきました。2011年度は原料約二千件、使用水約360件の放射能測定検査を自社検査室のNa I (TI)シンチレーションカウンターで行いました。最近の検査でも各産地で検出限界以下となっています。弊社では、放射能に関する長期的な影響がまだわからない以上、原料肉を検査することは商品作りの一環であると考えております。



工場働く皆さん

放射能検査は商品製造するという仕事以外に新たな機械と人員を投下するため、メーカーとして負担となっておりますが、その事が品質向上、商品価値向上につながり、少しでも組合員様の不安を拭えればと考えており、今後も継続して参ります。